

みおつくしクラブ大阪 (大阪市老人クラブ連合会)

全国3大運動

健康・友愛・奉仕をめざして

市内全会員に配布



大阪市老人クラブ徽章

大老連だより

747

令和4年
7月号

発行所
一般社団法人
大阪市老人クラブ連合会

〒543-0021
大阪市天王寺区東高津町12-10
大阪市立社会福祉センター3階
電話 事務局 06(4304)8555
編集室 06(4304)8556
FAX 06(4304)8557

編集協力 株式会社 博報社 〒547-0026 大阪市平野区喜連西4-6-69 電話 06(6797)0212

大阪市老人クラブ連合会の定時総会が、令和4年5月30日(月)午後1時30分から西区民センターで開催され、理事の退任に伴う新たな大老連理事3名の選任案と令和3年度の事業報告書及び収支決算書、公益目的支出計画実施報告書の審議が行われました。

昨年に引き続き、新型コロナウイルス感染症の予防対策を講じた上での開催となりましたが、代議員定数61名中、41名の出席を得、また、書面表決者も16名を数え、総会は有効に成立することができました。

マイナスイ収支となっている決算の状況や運営改革検討委員会の検討状況等についての熱心な審議が行われましたが、全ての議題が全会一致で承認されました。

令和3年度の事業報告書及び収支決算書(P2)の概要は、次のとおりです。

5/30月 大阪市老人クラブ連合会 定時総会



事業報告、収支決算書などを承認

令和3年度 事業報告(概要)

「高齢者の世紀」と称されることもある21世紀において、私たち老人クラブの役割がとて重要なものになっていきます。

このようなかで、大老連では「老人クラブの元気は地域の元気」の信念のもとに、全老連が提唱する老人クラブ21世紀プランに沿って、「健康・友愛・奉仕」の実現をめざして、さまざまな活動を展開してきました。

しかしながら、新型コロナウイルス感染症の流行によって、感染防止対策を取りながらの事業運営となり、やむなく延期・中止せざるを得なかった事業などが多くあり、普段通りの活動ができず老人クラブの運営に多大の支障をきたす事態となってきました。

一日も早くコロナ禍を抜け出て、日常の活動に復せる時が来ることを切に願うところです。

大老連としては、地域の高齢者を代表する組織として、高齢者が活力を持って明るく豊かな長寿社会となるよう人生の充実と長寿を喜びあえる地域社会づくりに取り組んできたところですし、これからも取り組んでまいります。

◆令和3年度の主な実施事業
心とからだの健康づくり
健康づくり推進リーダー養成講座

令和3年10月6日から令和4年3月29日まで計8回(中止含む)修了者 22名
・高齢者の健康ウォーキング事業

地域高齢者の健康づくりに資するとともに、老人クラブに対する理解を広げ、仲間づくりにつなげることをめざし、北区、中央区、浪速区、東淀川区、城東区、平野区の6区老連の協力を得て取り組んだ。

・各区老連における健康づくり活動
スポーツ大会の開催、健康体操・歩こう会等の実施、健康管理についての相談会・講習会の開催

・高年齢者が相互に支援する友愛・ボランティア活動
・ねたきり高齢者の友愛訪問(136名)と百歳長寿のお祝い訪問(67名)
・友愛募金活動
各区計108万3615円
・転入者を温かく迎える運動、高齢消費者被害防止の取り組みなど

・環境への取り組み
・全国一斉「社会奉仕の日」及び環境美化・リサイクル活動の取り組み
令和3年9月20日の全国一斉「社会奉仕の日」を中心に420単位クラブ、5739名が活動に参加し、地域の環境美化の担い手としての活力を示した。

・はつらつとしたクラブづくりなど
・優良クラブ、永年勤続会長表彰
高齢者福祉大会の中止に伴い、令和3年9月10日、表彰式のみ、大阪市役所において実施

・大老連供養塔法要
令和3年9月28日、高野山奥の院「大老連供養塔」において、役員等関係者(38名)のみで実施

・高齢者の主張発表
大老連だより9月号に10区老連の方の主張発表を掲載
老人クラブ指導者・女性部指導者合同研修会
令和4年3月29日、mottoひょうご事務局長の栗木剛さんを講師に、「シニアの楽しみ」をテーマに講演を実施

・大老連役員研修会
令和3年11月2日、株式会社HRCコンサルティング社長の北規雄雄さんを講師とする「老人クラブの活性化を目指して」の講義などを実施

・リーダー養成講座(出前講座)
幅広い人材育成をめざし、さまざまな分野のテーマでの出前講座を、都島区、福島区、大正区、旭区、阿倍野区、住吉区の6区老連の協力を得て実施
・会員加入促進
会員数の減少傾向が続く中、組織の基盤強化のため、令和3年4月、運営改革検討委員会を設置し、対応策を検討、令和3年11月に「会員増強行動計画」を策定し、会員増強運動に取り組む。

・シルバー教養講座の開催
会員の加入促進の一環として一般高齢者も参加対象とした「高齢者のフレイルの予防」をテーマとした講座や「クラブ体験」を実施
・広報活動、他団体・組織との連携協力など